



風かおる
人が輝き
躍動するまち

とままえ

2

No.546



まちびと百景

開発が進む第3種苫前漁港

天売島、焼尻島を望む苫前漁港で、北海道開発局の直轄事業が着々と進む。

これまで以上に外来船の往来も可能となり、経済効果も期待される。

- 平成19年苫前町成人式 (2頁)
- 苫前町消防団出初式 (3頁)
- 各町内会で総会・座談会開催される (4頁)
- 中部3町村カルタ大会 (5頁)
- 管内の農漁産物を学ぶ米消費拡大事業を開催 (6頁)
- 苫前町厚生病院長に高橋修先生就任 (7頁)
- ジュニアナイターズスキー教室 (8頁)
- 社会教育からのお知らせ (9頁)
- 健康情報 (10~11頁)
- 住まいる情報 (12~13頁)

まちの人口

人口/3,995人 (男/1,886人:女/2,109人)
世帯数/1,717世帯 (1月31日現在)

URL:<http://www.town.tomamae.lg.jp>

未来に翔け新成人

平成十九年苫前町成人式

一月七日(日)午後一時より公民館において、平成十九年苫前町成人式が行われた。今年の対象は、男子二十一名、女子二十一名。当日の出席者は、男子十三名、女子十四名で、来賓や父母らを含めると約八十名が会場に集まった。

式典は成人者がステージ上からひとり一人登場し、「大人としての自覚を持ち責任ある行動をします」や「これからの目標はダイエツトです」など、ユーモアな抱負を述べ入場した。

式辞は都合により出席することができなかった、岡田教育委員長の式辞を竹内教育長が代読



成人宣誓の打田さんと白畑さん



新成人記念写真

した。

成人宣誓は、打田直人さんと白畑有加さんが「明日の郷土を築く担い手として、町の発展のため努力します」と堂々と宣誓した。続いて、森町長が「偏見のない大人、スケールの大きい考え方で、バランスのとれた大人を目指してほしい」と祝辞を述べた。次に、二十年前の社会の出来事をまとめた記念ビデオを鑑賞した。

また、当日は札幌市や留萌市から小学校、中学校時代の担任の先生も三名出席し、激励の言葉を贈った。

成人意見発表



代表 間宮祐治さん

本日、このような盛大な式を開催していただきましたことに心からお礼申し上げます。

数日前テレビで知ったのですが、夕張の成人式は、成人者自らが企画し、少ない予算で式を挙行するということで、その努力の一部始終が報道されておりましたが、きっと今頃はすばらしい成人式になっていることであろうと思いますが、私たちはなんの苦勞もせず多くの皆様方に御祝いをしていただき、本当にありがたく感謝にたえません。(略)

去年、警察学校で生活していましたが、今までの学生生活とは異なり、一人の社会人として、先輩や教官に指導を受け、今までの生活はなんだったんだろうと思うほど厳しいものでした。(略)

本日、来賓の方より御祝いの言葉、励ましの言葉を頂きました。私も一日も早く一人前の警察官になり、皆さんが安全に安心して暮らせるよう少しでも役に立てよう頑張りたいと思っています。

今後とも皆様のご指導のほど心よりお願い申し上げます。感謝の言葉と致します。

本当にありがとうございました。

代表 棟方彩香さん

本日はこのような盛大な式典を開催していただき誠にありがとうございます。また、準備等に当たっていただいた関係者の方に重ねてお礼申し上げます。

私は今春専門学校を卒業しますが、昨年7月に就職内定をいただき、10月から働いております。今はまだ見習い中で、仕事を覚えることに必死で大変ですが希望だった職種に就くことができたので一生懸命頑張ります。自分で働いてみて改めて、働いてお給料をもらうことの大変さを実感しました。農家という重労働の仕事で生計を立てている両親はすばらしいと思います。私の就職が早く決まったのも、いつも両親の支えがあったからだと思います。(略)

今まで大切に育ててくれたことにこの場を借りて感謝の気持ちを記します。これからは親孝行ということで、多忙だった両親を旅行に連れて行って上げたいと考えております。(略)

また、本日、成人の日を迎えられることができた喜びと今まで私に携わってくれた人々、両親に感謝の気持ちを忘れずに頑張っていきたいと思っています。

本日、私たち新成人のために式を開催していただき、また、お集まりいただいたこと、本当にありがとうございました。

苫前町消防団出初式



北留萌消防組合苫前町消防団出初式

一月五日、北留萌消防組合苫前町消防団（小倉哲志団長）の出初式が古丹別支署前で、午前十時三十分から行われた。苫前・古丹別・力屋の各分団あわせて約五十名の団員が参加し、新年の決意新たに団結力を高めた。古丹別支署前で行われた屋外式では、小倉団長や森町長、星野議長、工藤道議会議員ら関係者約三十名も出席し、国旗掲揚、黙祷、人員報告、服装点検、閲団を行い、全団員が団旗を先頭に消防車両を従えて、古丹別市街地を通り公民館まで分列行進を行った。屋内式では、永年動続や優良団体の表彰が行われた。

森町長は式辞で「火災や災害から町民の皆さんを守り、安心・安全なまちづくりの推進に団結していただきたい。また、救急救命士も四名となり、昨年十二月には全道初の高規格救急



車を導入、二月から出動可能となる。もちろん、出動機会がないことを祈るが、もしも場合に備え体制を整えることができたと述べた。

苫前救難所出初式



救命索発射訓練（もやい銃の実演）

一月六日、日本水難救済会苫前救難所（小野善市所長）所員二十名が苫前漁港で、午前十一時より、町長をはじめ町議会議員、留萌海上保安部、漁協関係者など約二十名が見守るなか出初式を行った。

はじめに、救助活動の一環である迫力のある救命索発射訓練（もやい銃の実演）が行われた。

所員三名が発射準備をできばき進め、「発射」との掛け声とともに迫力ある発射音が港内全体に響き渡り、約七十メートル先の海面

（標的地点）に届き、救助用のロープが取り付けられた。

来賓らは「迫力があり気が引き締まる思いです」と実践さながらの訓練に緊張し、驚いていた。

その後、漁協苫前支所の二階に会場を移し、式典を行い平成十九年の海難無事故を誓った。

農協蔬菜生産部会

創立二十周年記念祝賀会

一月二十八日（日）午前十一時より、とままえ温泉ふわっとホールにて、苫前町農協特定蔬菜生産部会の設立二十周年記念祝賀会が開催された。式典では、早川日出利特定蔬菜部会長が「二十周年を迎えることもできたのも、生産部会員の皆様が日々、足腰の強い農業経営をしつかりと進め、メロン、ミニトマトの北のクリーン農産物（YES! YES! YES!）表示制度に登録など、消費者が求める「安心・安全」な農産物の生産を推進してきた賜であり、今後も環境の優しい農産物を安定出荷するよう努力したい」と挨拶した。

また、大阪本場青果卸売協同組合と大阪市中央卸売市場から果実部メロン部門において、北海道で初めてとなる優良産地として「感謝状」を受賞したことを報告した。

来賓として出席した、森町長は「日豪FTA（自由貿易協定）EPA（経済連携協定）が正式に合意され、仮に農畜産物の関税が撤廃されれば、本町、本道の農業に打撃を受け、農業の衰退に伴い、地域経済の衰退に繋がりがかねない。このようなことを避けるためにも、道市町村会や農業団体をはじめ北海道一丸となり重要品目を対象から強く除外するよう今後も運動していく」と述べた。花井組合長は「二十周年を契機として、三十年へ向け、全員で頑張っ

てほしい」と激励した。

次に株式会社ユニオン札幌営業所取締役所長の遠藤幸さんが「北海道産蔬菜の現状と今後産地に望むこと」と題して講演した。遠藤さんは「苫前町のメロンが大坂市場で優良産地として表彰されたことは、本道としてもうれしいことであり素晴らしい。安全・安心な農産物をつくるのは、昔から当たり前のことであり、今後も安定出荷できるように一層に努力してほしい」と話した。講演後は、祝宴に入り、明日の農業について語り合い交流を深めた。



早川部会長のあいさつ

各町内会で総会・座談会開催される

新年を迎え、1月4日(木)の力屋、旭、岩見、九重、三溪町内会を皮切りに、24日(水)の豊浦、古丹別町内会まで各町内会の総会及び座談会が開催された。また、出席を希望する町内会へは、町長や地区担当職員も出席した。

森町長は各町内会の挨拶で、平成18年の本町の1年間を振り返った。

まず、大きな災害もなく無事過ごせたこと。第1次産業である農業、漁業が2年連続、豊作・豊漁であったこと。苫前TMRセンターの完成。第3種苫前漁港が2次指定地域に認証され国直轄事業で整備されることになったこと、とままえ温泉ふわつとが「道の駅」に認定されたことなどを報告したほか、今後の町財政状況についても説明した。

各町内からは、道路整備や補修、外灯設置等の要望事項も上げられ、町としては、すぐにできることから、北海道や国に要望しなければならない案件、また、草刈りや清掃など町内会や各種団体が協力してできることは、少しでも協力し合いながら進めてほしい旨を述べた。

また、1月12日(金)午後6時から九重コミュニティセンターで、森町長、山田企画振興課長、平井主幹が出席し、九重地区の座談会が開催された。森町長は挨拶後に、当町の職員数の現状やラスパイレース指数(国家公務員を100としたときの地方公務員の給与水準)を管内市町村と比較して説明し、町財政状況(借金)についても説明した。平井主幹からは「苫前町住まいる事業～町内空き家等バンク」



九重地区で開催された座談会の様子

についての概要を説明した。町内会員の皆様からは、まちの借金は大丈夫か、今後の苫前商業高校、厚生病院はどうなる...など、不安や心配ごとが数多く発言され、町長がそれぞれの発言に対して、現況を踏まえて回答した。

町としては、今後も積極的に町内に出て、ひざを交えての座談会を開催し、町民の皆様の意見や不安、心配ごとなどを直接話し合い、住みよいまちづくりを進めて参りますので、気軽にご連絡下さい。
*座談会の希望者は、町内会や各種団体を問わず5名以上集まりましたらご連絡下さい。町長・担当課長等の日程を調整し開催日時を決定します。
〔企画振興課 64-2212〕

「文芸」

苫前町文芸を語る会

(短歌)

冬の海波に洗はれ海砂は丸く優しくあなたに
古丹別 大矢根亮子

聞きぬ小鳥の声に佇めば枝の粉雪散らして逃げゆく
栄浜 横内 弘子

頂きしおいしい米は留萌産一人暮らしもまだ続くらしい
長島 水谷 露子

群れなして餌台に集う寒雀喜び事の起こるけはいす
古丹別 木幡とく子

(俳句)

初夢はうぶ声あげし郷里なり
古丹別 林 千代美

病む友の四角な空に冬の雲
古丹別 桑 風

(文責・大矢根)

川柳

雪おろし 屋根で震える 膝がしら
古丹別 運上 吉雄

気象庁 荒天だけは 良く当たり
古丹別 今新きみ子

カジか汁 至福の味に 舌ふるえ
苫前 斎数 範章

愚痴ひとつ 暮れゆく夕陽 亡妻の影
苫前 関 武

年金の 目減り正月 小さく買い
苫前 鎌田 信夫

(文責・鎌田)

苦前勢惜しくも敗れる

中部3町村カルタ大会



開会式で三町村の代表チームが顔を揃える

一月二十一日(日)町子ども会育成連絡協議会(早川日出利会長)、苦前北斗歌留多クラブ(渡辺達也会長)主催の第二十七回留萌管内中部三町村子どもカルタ大会が、町公民館の講堂を舞台に激しい札の取り合いが行われた。

この大会は、中部三町村の持ち回りで開催されている大会で、各町村で行われた予選大会を勝ち抜いた小学生十二チーム、中学生九チームが出場。

当町は、町内大会出場の小中学生四チーム、中学生四

チームが出場

開会式で早川会長は「カルタの練習や試合は、学校で学べないことがたくさんあります。カルタの交流を通して、他町村にもたくさんの方達をつくってほしい」とあいさつ。竹内教育長は「北海道の下の句カルタの伝統文化をしつかりと後生につなぎ、全道大会目指して頑張ってください」と激励の言葉を送った。

開会式終了後にはさっそく一回戦が行われ、札が詠まれ始めると、木札に集中し、白熱の札取り合戦が繰り上げられた。

当町から出場の小

中合わせて八チームは、惜しくも優勝を逃したが、三月に天塩町で開催される「北部北海道子どもカルタ大会」の上位入賞を目指し、早くも厳しい練習を再開している。



* 試合結果

- 中学生の部
 - 優勝 初山別Aチーム
 - 二位 苦前町Bチーム
 - (星野幸太、大沼昇平、五十嵐大空)
 - 三位 苦前町Aチーム
 - (長澤圭宏、川村彰、五十嵐雄大)
 - 四位 puples (羽幌)
- 小学生の部
 - 優勝 焼尻子ども会
 - 二位 羽幌2
 - 三位 初山別Aチーム
 - 四位 苦前町Dチーム
 - (鴨田将来、鴨田祥宏、福田怜也、福田レナ)

ファイヤー通信

冬期火災予防運動

実施機関 2月15日～2月24日

「消さないで あなたの心の 注意の火」

目的

この運動は、道内各地で死者の伴った火災が発生している現状から住民一人一人に火災の恐ろしさについて認識させるとともに、出火の絶無と火災による死傷者の発生を未然に防止することを目的とする。

期間中、独居老人及び老人世帯、身体不自由者住宅の避難口確保のため、除雪作業を消防職員及び団員で実施しますので、希望される方は消防苦前支署、古丹別支署へ連絡ください。



避難口は常に確保しておきましょう。冬は特に雪で窓や玄関がふさがれる事がありますので、除雪をきちんとしておきましょう。



ストーブの周りに洗濯物などを干さないようにしましょう。また、ストーブの周りは整理整頓しておきましょう。

火事・救急は119番!

北留萌消防組合消防署 苦前支署 64-2321
古丹別支署 65-4119

管内の農漁産物を学ぶ 米消費拡大事業を開催

一月十九日、苦前消費者協会（林千代美会長）主催による、米消費拡大事業が公民館で開催された。

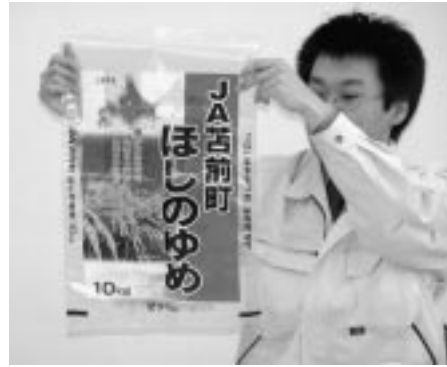
これは苦前産の農産物、水産物の消費拡大と食生活の改善や健康づくりを目的としたもの。

当日は、苦前消費者協会、女性団体、食生活改善協議会員ら約三十人が参加し、午前中は、鍵山町栄養士の指導のもと留萌産「ななつぼし」と「ほしのゆめ」を炊いて、豚肉ナッツ揚げ、かぼちゃと卵のとろみスープ、根菜のごま酢和え、揚げ魚のお



町内産の消費拡大に取り組む参加者

ろし煮を各グループごとに作り、昼食で味わった。
鍵山栄養士は、「最近では食の欧米化が進んでいます。日本人的な体質には、噛むことでゆっくりと消化・吸収され、食後の血糖値上昇がゆるやかなるごはんがよく合い、副菜をバランスよくとることができると、日本人の体質と米の関係について述べた。
午後からは、町農林水産課の担当職員二名が、農業と漁業の最近の傾向や生産状況、水揚げ状況について、出前講座を行った。



苦前産100%の米をPRする町職員

進路ガイダンス開催

十二月十五日、苦前商業高校（眞屋若男校長）で、進路ガイダンスと進路説明会が一・二学年の生徒と保護者を対象に行われた。

（有）エスパス・マナーアカデミーキャリアコンサルタントの久美子さんが講師となり、「企業が求める人材像」をテーマに講話。家城さんは、「一を聞いて十を知ることが出来る人。上司が何をしたいか、お客様が何を求めているかなど気を利かせる人材を求めている」と話し、「パソコンができて、人の話しに心を傾けて聴くことができない人が多いと嘆く企業もある」と話した。また、人前で話せる能力を高めることが大切で、一分間スピーチを練習することも大切と話した。最後に「明・元・素（明るく元気で、素直な人）の言葉を贈った。



講話の様子

新一年生おめでとうございませ 平成十九年度小学校入学予定者

平成十九年度の町内各小学校の新入学予定者は、苦前小学校十四名、古丹別小学校十三名の計二十七名（平成十八年十月一日現在）となっております。

以下に記載された入学予定者以外において、苦前町に在住（転入）する該当者がありませんでしたら、お早めに町教育委員会管理課学校管理係（電話六四二二三八四）までお申し出ください。



苦前小学校



古丹別小学校

- 苦前小学校（十四名）
太田萌（徹）北村和輝（拓也）石川篤司（真由美）伊藤歩（慎吾）池上滴（誠）佐井悠那（具視）加藤亜美（孝幸）横野稜平（宏和）成川利樹也（ちはる）高田健寛（和彦）石井涼菜（浩）伊藤彩弥花（芳樹）花村大和（利充）三好那尚香（康夫）
古丹別小学校（十三名）
猫島菜央（貴之）工藤龍之介（典緒）白幡菜々美（英文）田口凌太郎（紀）菊池優芽（隆浩）杉野佳奈（隆威）江島尚希（一昭）黒田侑里（一幸）工藤瑠華（隆）齊藤はな（卓）伊藤行平（修）矢田剛琉（祐樹）松浦美亜（隆史）
（ ）内は保護者名

転倒防止用の砂利設置 東北建設(株)

東北建設(株)(菊池浩代表取締役)で、今年も地域貢献ボランティア活動の一環として、古丹別バスターミナルと苫前高校前バス停にペットボトルに入れた転倒防止用の砂利を設置した。これは、冬期間、乗降付近が滑りやすくなるため、転倒防止用として設置したものの。利用者が各自で散布する方法。利用後はカゴにもどすと補充されるので、持ち帰らなようお願いします。



苫前町厚生病院長に 高橋修先生就任



氏名：高橋 修
出身：北海道枝幸郡中頓別町字中頓別113
生年月日：昭和32年12月9日

趣味：味：クラシック音楽鑑賞、テニス、スキー
好きな食物：納豆、酢の物、野菜炒め、山菜そば、寿司
好きな言葉：クリスチャンではありませんが、「神よ、変えることのできないものを受け入れる心の平静さを変え得るものを変える勇気を、そしてその両者の違いを知る知恵をわれらに授けたまえ」

就任にあたり一言
おはようございます。30年ぶりに青森県から故郷に帰ってきた高橋修と申します。胃・腸・肝臓などの消化器を中心に青森県・秋田県で診療しておりました。気軽に相談ください。

医師不足など私たちを取り巻く医療環境は激しく変化しています。医療サービスを受ける側・提供する側の垣根をなくし、医療サービスを快適に利用できるよう、皆さんのアドバイスをお待ちしております。

家族：妻、子供3人
(ラインホルト・ニーバー)

経歴
昭和51年3月浜頓別高等学校卒業
昭和59年3月弘前大学医学部卒業
昭和59年～平成18年まで青森県内や秋田県内の総合病院(消化器内科)などで勤務
平成19年2月1日苫前町厚生病院長に就任

平成十九年度 検察審査員候補者決定

平成十九年度の検察審査員候補者として、苫前町から三十二名の方々が選ばれました。

選任方法は、町選挙管理委員会が選挙人名簿をもとに「くじ」で候補者を選んだもので、この後さらに、これらの候補者の中から留萌検察審査会事務局が再度「くじ」を行って検察審査員を決定します。

検察審査員の仕事には、検察官が被疑者を裁判にかけなかった事件について、その取扱いが

正しかったかどうかを審査することや、検察庁の仕事全般について改めるべき点があれば、検事正に伝える役目があります。任期は、各群ごとに六ヶ月となっています。

- 第一群(任期二月一日～七月三十一日)
富田貴弘、丹羽春美、小泉孝司、松田紀幸、伊藤秀美、島田信宏、合田ヨシ子、斉藤浩美
- 第二群(任期五月一日～十月三十一日)
原野幸博、山下真由美、年代昭市、加賀谷之子、佐藤信子、西村力、市村昇、佐々木法一
- 第三群(任期八月一日～一月三十一日)
松田聖子、立石喜美子、小澤睦美、岸保子、鳥居喜美子、宗野末徳、江島一昭、鈴木若子
- 第四群(任期十一月一日～四月三十一日)
佐藤しおり、鴨田幸子、中嶋和浩、石井真美、野辺正征、五十嵐光昭、田中雅美、奥山和彦

ボランティアで除雪作業

橋場産業(株) 橋緑会・萌州建設(株) 苫前支店・(株)東北建設
1月27日に橋場産業(株) 橋緑会、29日に萌州建設(株)、30日に(株)東北建設の職員が厳寒の中、汗をかきながら町内各地区において、除雪作業を行った。対象は、町内に住む70歳以上の高齢者(声かけ事業対象者) 障害者世帯、母子・寡婦世帯などで、約7世帯の屋根やベランダ、玄関前などの除雪作業をボランティア活動として行った。



書き初め

一月十八日、古丹別小学校（中山康彦校長）の三年生から六年生までの児童全員が、同体育館で、新年の書き初めを行った。

これは学社融合事業の一環で、書道家の齊藤芳子（古丹別）さんを講師に招き、書き初めの心得と書き方を学んだ。

三年生は「友だち」、四年生は「美しい朝」、五年生は「世界の国」、六年生は「夢を育てる」を書いた。児童らは、「神様、字が上手くなりますように、今年も無事に過ごせますように」と心を込めて書き初めに挑戦していた。



心をこめて丁寧に書き初めを行う児童

十年経験者 研修実施

一月十日、十一日の二日間在職期間が十年に達した教員三名が社会教育に関する研修を町公民館で受けた。

一日目は、伊藤社会教育課長から、社会教育について「学社融合事業について」のレクチャーを受け、学校教育と社会教育の連携・融合の重要性を研修した。

また、町食生活改善協議会員三名と町栄養士より、手作り豆腐とおからドーナツづくりを体験。二日目は、豊饒太鼓保存会の花井秀昭さんより、「和太鼓」の指導を受けた。

ふだん経験することの少ない料理づくりや和太鼓を体験した三名の教諭は、今後の教員生活に生かせるようにがんばりたいと感想を述べた。



おからドーナツづくりに奮闘する先生

たまり場事業 フロアーカーリング

十二月二十六日、青少年教育事業の一環である「たまり場」事業が、苫小体育館で行われた。

はじめにストーンを上手に転がしながら準備運動を行い、次に、試合形式でひとりターゲットをめがけて転がし、ほかのチームメイト三名は、乾いた雑巾でストーンの前を拭きながらの試合を行った。

フロアーカーリングは、いわばオリンピックの種目になっている、氷の上で行うカーリングを床の上でアレンジしたもの。参加した八名の子どもたちはフロアーカーリングを楽しみながら、床もピカピカに掃除する一石二鳥の試合を、笑顔で楽しんでいった。



冬休み期間中に行われた「たまり場事業」

ジュニア・ナイタースキー教室



寒さに負けるな！

1月10日から5日間、苫前町スキー連盟（渡部一男会長）主催のスキー教室が、緑ヶ丘スキー場で開催された。受講生は幼児から小学生までの25名。スキー連盟の指導員5名が講師となり、精力的な指導を行った。初めてスキーをする幼児クラスでは、雪とたわむれたり、スキーを履き歩くことから学び、子どもらは、おおはしゃぎでスキーを楽しんでいた。

本を利用してやってみよう

飛び出す絵本づくり

1月17日、役場1階大会議室で、乳幼児教育の一環である、親子で楽しく参加体験できる図書室事業が開催された。当日は、図書室サポーター4名と安藤図書司書の指導のもと、読み聞かせと飛び出す絵本づくりが行われた。参加した親子6組は、子育ての楽しさをお互いに体験できる機会に感謝していた。



読み聞かせて豊かな心を育む



親子で飛び出す絵本づくりに夢中

社会教育からのお知らせ

第15回北海道凧あげ大会 兼 第34回苫前町凧あげ大会

日時 2月25日(日) 受付9:00 開会式9:30
場所 とままえ温泉ふわっと
部門 親子の部(小学校入学前の親子) 小学1・2年の部
小学3・4年の部 小学5・6年の部
中学生の部 高校・一般の部
大凧の部(面積2㎡以上の凧) 連凧の部

申込み 参加を希望される方は、2月15日(木)までに実行委員会事務局(苫前町公民館内)へ申し込んで下さい。大会当日はアトラクションや景品入りもちまき、出店コーナーなども予定しておりますので、みなさんお誘い合わせのうえご来場下さい。



苫前町雪合戦大会

例年大きな盛り上がりを見せている雪合戦大会を今年も次のとおり開催します。友達や職場などでチームを組んでみんなで冬の一日を楽しみませんか。



試合では顔面シールド付のヘルメットを着用します。

日時 3月4日(日) 受付 8:45 開会式 9:00
場所 とままえ温泉ふわっと前広場
対象 中学生以上の男女(町外の方も参加できます)
チーム 1チーム9名以内(競技者7名、補欠2名)
参加料 1チーム 1,000円
申込み 2月23日(金)までに苫前町公民館へお申し込み下さい。

幼児教育セミナー

テーマ

「絵本ってステキ、子どもの本っておもしろい」

講師：こども富貴堂店長 福田洋子氏(旭川市)
日時：2月17日(土) 13:30～15:30
会場：古丹別保育所
対象：未就学児の父母、一般町民
参加料：無料

2月9日までに苫前町公民館または苫前保育園・古丹別保育所へお申し込み下さい。

最近、「子どもの本離れ」という言葉をよく耳にします。親子と一緒に読書を楽しむことが、親子のふれあいや子どもが本に興味をもつことに繋がるのではないのでしょうか？絵本についてのお話を聞いて見ませんか？

リサイクル広場

子どもの小さくなった服や使わなくなったオモチャ、本などをこれから大きくなる子どもたちに再利用してもらうための企画です。

日時
3月3日(土) 10:00～12:00
会場
苫前町公民館ロビー

申し込みは必要ありません。会場に直接来ていただき、お好きなものをお持ち帰り下さい。
品物を提供していただける方は、2月23日(金)までに苫前町公民館または役場町民課けんこう係へお持ちください。

公民館・スポーツセンターでは各種事業のボランティアを募集しています

～あなたの学びたいを応援します～

ご相談・お問い合わせは 苫前町公民館

でんわ 65 - 4076

e-mail syakaikyoiku@town.tomamae.lg.jp

健康ばんざい

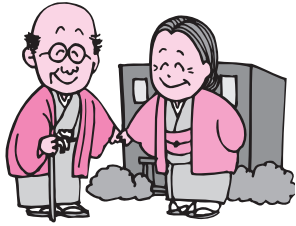
認知症について

今月の担当は築瀬保健師です。

今月は、自分や家族は大丈夫かと心配に思っている方も多いと思われる認知症についての話です。

認知症とは

今までボケと言われていたものを今は認知症と言います。この認知症は治らない、打つ手がないと思われがちですが、しかしよく考えてみてください。昨日までごく普通だった人が、ある日突然に身の回りの事が出来なくなったり、家族の顔も分からなくなったり、徘徊を始めることはあるでしょうか。そんなことは絶対にありません。認知症は「ちょっとおかしいな」と思ってから三八年もかかってゆくりと進行するものなのです。



予防

脳を刺激して生き生き生活

幅広く脳全体を刺激するには、遊びや運動・向上への挑戦を続ける姿勢が大切です。また何事も億劫がらず、何か趣味を持ち、楽しんでいきましょう。

おすすすめ趣味リスト

カラオケで歌う、音楽を聴く、園芸、野菜作り、編み物、ペットの飼育、囲碁、将棋、短歌や俳句、ダンス、スポーツ観戦など

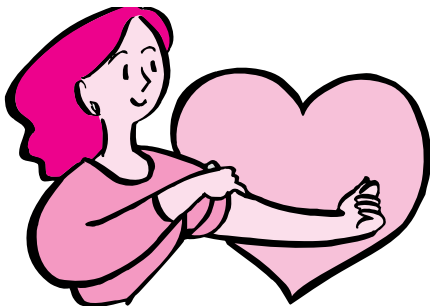
家族が気づく変化

- * 同じ事を何度も言ったり聞いたりする。
- * 置き忘れやしまい忘れ、物の名前が出てこなくなったり。
- * 財布を盗まれたという。
- * だらしないようになった。
- * 時間や場所の感覚が不確かになった。
- * 薬の管理が出来なくなったなど

献血にご協力をお願いします

旭川赤十字血液センターより採血車「ひまわり号」が来町して町内を巡回します。多数のご協力をお願い致します。

- ・巡回月日 2月22日(木)
- ・主な巡回場所
- 苦前町役場 9:00~11:50
- 農業協同組合前 13:00~14:30
- 消防署古丹別支署横 14:40~15:20
- 苦前商業高校前 15:30~16:00



担当は役場町民課けんこう係
64-2215

なお、詳しい内容につきましては、
回覧にて周知します。

相談窓口

家族の変化に気付いたら

まずは主治医の先生にご相談下さい。その他、介護や生活については、苦前町役場のけんこう係の保健師六四 二二一五内線二二七もしくは、在宅介護支援センターの介護支援相談員六四 二二二五内線二三四へご相談下さい。

+ Dr.小野の処方せん

痴呆症

痴呆は、脳血管性痴呆とアルツハイマー型痴呆に大別されます。脳血管性痴呆とは、脳血管障害（脳出血、脳梗塞、くも膜下出血）を原因として認知障害をおこしたものです。アルツハイマー型痴呆とは明らかな脳血管障害を認めない痴呆を指しますが、血液や尿では診断できず、画像診断（写真）でも直接診断できません。

アルツハイマー型脳では、さまざまな神経伝達物質の低下が認められ、皮質や海馬のコリン作動性ニューロンの変性が認知障害と密接に関連することに注目し、薬物の開発が進められました。日本で許可されている薬は、アリセプトのみです。

薬物の効果については、その作用は神経の伝わりを改善し2~3ヵ月後が最も効果が表れ、記憶障害、判断力、実行機能の改善が軽度に見られます。治療の目的は、その後の長期にわたる症状の進行を遅らせることです。1年前後経過した頃には徐々に記憶認知障害が進行しますが、進行を遅らせる効果はその後も持続します。

苦前クリニック院長 小野 哲郎

みんなで築く

すこやかライフ

豊かな老後

国民健康保険・老人保健ガイド

みんなの国保Q&A

Q 国保の保険税を長い間滞納しているとうどうなるの。

A 災害など特別な事情がないにもかかわらず、一年以上保

険税を滞納し、納付相談にも応じず、また納税誓約した内容を履行しない世帯に対しては、他の加入世帯との公平性を考慮しその滞納額にに応じて、次のような措置をとることがあります。



しかし滞納した保険税が完納されたときや滞納額が著しく減少したとき、また、特別な事情が認められるときには、あらためて保険証が交付されます。



保険税の納付が困難なときは！

国保制度は、みなさんが納める保険税で運営されるのが大原則ですが、誰にでもやむを得ない事情が生じたりすることがあるものです。

災害や病気のほか、失業などで収入が著しく減少したり、そ

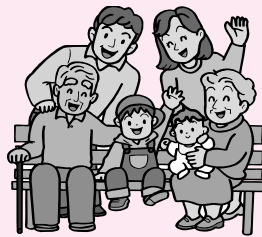
のほか特別な事情で保険税が収められなくなるときには、保険税の納付を一時猶予したり、分割納付にするなど、納付方法について相談に応じますので、事前に国保担当窓口までご相談ください。

介護保険・福祉Q&A

介護保険料について

介護保険の財源は、公費（50％）と65歳以上の方が納める『第1号保険料』（19％）、40歳～64歳の方が納める『第2号保険料』（31％）でまかなわれています。

介護サービスを十分に整えるため、そして介護が必要になったときに誰もが安心してサービスを利用できるように、保険料の納付にご理解とご協力をお願いします。



Q 65歳以上の方（第1号保険料）の納め方を教えてください。

A 保険料の納め方は年金額等によって次のようになります。

区分	対象者	納入方法
特別徴収	年金額が年額18万円以上の支給がある方	年金より天引きされます。
普通徴収	年金額が年額18万円未満の支給の方	役場から送付される納付書により支払いします。

お問い合わせ先
 苫前町役場総務財政課税務係
 TEL 0164-64-2213(内線215)まで

年度（4月1日～翌年3月31日）の途中で転入されたり、65歳になった方については、普通徴収の納入方法となりますが、事由発生日の6ヶ月から12ヶ月後には特別徴収となります。

スマイル 住まいる情報 Information

自衛官としての経験がなくても 予備自衛官になれる 予備自衛官補募集中!

応募資格

一般公募：18歳以上34歳未満の者

技能公募：衛生・語学・整備・情報処理・通信・
電気・建設の国家免許資格等を有する
者（細部はお問い合わせください）

締め切り：平成19年4月9日（月）

試験期日：平成18年4月14日（土）15日（日）
16日（月）のいずれか1日

試験種目：筆記試験、口述試験、適性検査、身体
検査

問い合わせ先

苫前町役場総務財政課 64 - 2211

自衛隊旭川地方連絡部留萌募集事務所

0164 - 42 - 4650

ドミニカ移住者に対する 特別一時金の支給手続の開始

昭和31年から34年の間に、ドミニカ共和
国に移住した方に特別一時金を支給します。

請求期限は平成20年1月31日です。

お問い合わせは、外務省領事局政策課

ドミニカ特別一時金担当

03-3580-3311 内4476迄

国民年金保険料の未納が続く場合には・・・

国民年金の保険料は自主的に納付していただくことが前提となっておりませんが、社会保険事務所では、納め忘れの方々に催告状の送付や電話または、ご自宅への訪問により納付督促を行っております。

しかし、度重なる納付督促にも応じず、保険料を長期間にわたり納付しない方には最終催告を行います。この催告においても納付をしない、または、納付の意思表示がない場合には、保険料の督促・財産の差押え（滞納処分）を行います。

このように「納めない」ことですぐに財産等の差押えとなるわけではありませんが、十分な支払能力があるにもかかわらず納付されない場合には、ご本人の年金を受け取る権利の確保や納付している方々との公平性の観点から「財産等の差押え」を行っております。

国民年金保険料の納付が困難なときは免除制度があります!

経済的な理由で保険料を納めることが困難な場合には、本人の申請によって保険料の納付が「免除」、「一部納付」、または「猶予」される制度があります。

1、免除（全額免除・一部納付）申請

本人、世帯主、配偶者の前年所得が一定額以下の場合に、申請手続きをすることにより、保険料の納付が全額免除または半額納付などの一部納付となります。

なお、一部納付については、納付すべき一部の保険料を納付されない場合、未納期間となりますので、必ず納付してください。

2、若年者納付猶予申請

30歳未満の方で、本人、配偶者の前年所得が一定額以下の場合に、申請手続きをすることにより、保険料の納付が猶予されます。

3、学生納付特例申請

学生の方で、本人の所得が一定額以下の場合に、申請手続きをすることにより、保険料の納付が猶予されます。

「手をつないだらここが一番！見えてきた」

既存の清掃活動のお手伝いをしていきます。
道の駅弁フ
ロデュース
9市町村の
特産品で作っ
た「九宝御膳」
は文字通り、
9市町村の宝
の集結でした。



問：萌える天北オロロンルート
運営代表者会議事務局
電話：0164-42-3871
FAX：0164-42-3856

萌える天北オロロンルートは留萌管内の9市町村が持つ魅力を、「道」でつなぎながら、マチとマチ、地域と地域が連携し、食や観光・美しい景観を通して、広域のマチづくりを目指しています。
これからの活動予定を紹介いたします。
フォトコンテスト
平成18年は46人、95点の予想を超える応募を頂きました。これから審査・授与式を行います。副賞は留萌管内の豪華特産品！
ひまわり景観改善／肥料づくり
5月より沿道に地域の皆さんと植栽して美しい景観をつくりまします。また、ひまわりから肥料もつくりまします。
情報発信・全道ラジオ放送
地元ラジオ局「エフエムモエる」他、全道の局で情報発信。ルート情報誌「フリーペーパー」も発行します。
初山別村、道の駅「
初山別村に道の駅がオープンします。それに合わせて、「食の駅」を同時開催を予定しています。
エソカンソウ勉強会
ひまわり同様、景観改善のために皆さんで植栽しています。
清掃活動
既存の清掃活動のお手伝いをしていきます。

萌える天北オロロンルート

風力発電の売電状況

（町営3基 風来望）

18年 売電実績（3～H19.1月）

38,719,445円

平成19年1月分の実績

・供給電力量 296,740kWh

3,723,345円

苫前町の交通事故情報

平成18年12月末現在

発生件数 死者数 負傷者数

10件 0人 12人

交通事故死ゼロ日数は

12月31日現在で973日

男女雇用機会均等法が変わります!!

職場に働く人が性別により差別されることなく、また、働く女性が母性を尊重されつつ、その能力を十分発揮することができる雇用環境を整備するため、性別による差別禁止範囲の拡大、セクハラ防止措置の義務化、妊娠等を理由とする不利益取扱いの禁止等を定めた改正男女雇用機会均等法が平成19年4月1日施行されます。

詳しくは、北海道労働局雇用均等室
（TEL011 - 709 - 2715）まで

財団法人交通遺児育成基金(国土交通省所管)

制度概要

交通遺児(満13歳未満)が損害賠償金等の中から拠出金を払い込んで加入しますと、この資金に国、民間からの援助金を加えて、安全・確実な運用をし、交通遺児が満19歳に達するまで、3ヶ月ごとにまとめて育成給付金を給付します(年金方式)

拠出金

0~4歳	5歳	6歳	7~8歳	9歳
700万円	665万円	630万円	595万円	560万円
10歳	11歳	12歳~12歳6ヶ月未満	12歳6ヶ月~13歳未満	
525万円	485万円	455万円	430万円	

育成給付金(月額)

0~5歳	6~8歳	9~11歳	12~14歳	15~18歳
32,000円	40,000円	45,000円	55,000円	70,000円

給付金総額

加入時年齢	受取総額
0~2歳	1,070~990万円
3~5歳	950~870万円
6~8歳	840~740万円
9~10歳	690~640万円
11~12歳	580~500万円

育成給付金は、拠出金等を取り崩しながら支給されますので、加入者が満19歳に達したときの返還金はありません。

その他給付

加入者が満6歳、満12歳および満15歳に達し、小学校、中学校、高等学校へ入学または就職するときに、それぞれ3万5千円(加入者が満19歳に達し、育成給付金の支給が完了するときには、完了給付金2万円)を支給します。

問い合わせ先

財団法人 交通遺児育成基金

〒102-0083 東京都千代田区麹町6-1-25 上智麹町ビル6階

フリーダイヤル 0120-16-3611

TEL:(03)5212-4511

FAX:(03)5212-4512

E-Mail: info@kotsuiji.or.jp

ホームページURL: http://www.kotsuiji.or.jp

「これから少額訴訟を利用しようとする方へ」

少額訴訟は、原則1回の審理で、直ちに判決が言い渡される手続で、60万円以下の金銭を請求する、すぐに裁判資料が準備できる、内容が複雑だったり難しすぎない、のいずれをも満たす場合に適している手続です。これから少額訴訟手続を利用することをお考えの方は、これらの点を考慮してご検討ください。

また、少額訴訟に関する訴状の定型用紙を、簡易裁判所の窓口へ備え付けているほか、裁判所ウェブサイト(<http://www.courts.go.jp/>)からもダウンロードすることができます。ウェブサイトには少額訴訟以外の手続についての説明も掲載しています。

厳冬期の釣りに伴う事故の防止について

厳冬期を迎え、釣りをを行う際には、海への転落事故や暖を取る際の一酸化炭素中毒など、生命に関わる危険な事故が発生しやすくなります。事故を未然に防止するため、次のことに注意して慎重な行動を心掛け、安全に釣りを楽しみましょう。

安全に楽しむために

- ・目的地、帰宅の時間などをあらかじめ家族や知人に連絡しておきましょう。
- ・単独行動はできるだけ避けましょう。
- ・目的地の気象状況を事前に確かめましょう。
- ・釣り場では、左右や後ろの人に十分注意しましょう。
- ・釣り場は、海草などで滑りやすくなっているため、十分注意しましょう。
- ・船釣り、磯釣りの際、救命胴衣は常時着用しましょう。
- ・携行品には命綱、呼び子笛、懐中電灯、非常食、救急薬も加えてください。
- ・車やテントの中で暖を取る場合は、一酸化炭素中毒とならないよう、換気を十分行いましょう。
- ・凍った湖や沼などでワカサギ釣りなどをする場合は、氷の薄い場所には近寄らないようにしましょう。

自然を守るために

- ・ビニール袋は、海や川を汚す大きな原因となっています。また、捨て針、捨て糸による野鳥の被害が増えています。ゴミは必ず持ち帰って処理しましょう。

資源の保護のために

- ・海藻類、貝類などを取ることはやめ、小さな魚は放流しましょう。

トラブルを防ぐために

- ・無秩序な駐車、ゴミの不法投棄などで地元の人や漁業者に迷惑をかけないようにしましょう。

各町内会・団体等への寄付
(九重白葉会)
九重 加藤 雄工 様
(苦前はまなす会)
埼玉 清水 英雄 様
(苦前はまなす会)
埼玉 清水 英雄 様
(力昼町内会)
埼玉 清水 英雄 様
社会福祉協議会への寄付
埼玉 清水 英雄 様
埼玉 清水 英雄 様
埼玉 清水 英雄 様

ご厚志に感謝します

謹んでお悔やみ申し上げます
氏名 年齢 死亡日 住所
千田ミチエ (74歳) 12月15日 旭
高昌 清士 (59歳) 12月18日 苦前
清水 俊雄 (84歳) 12月22日 九重
小阪百合子 (84歳) 12月27日 苦前
岡田 忠 (84歳) 12月27日 三前
大川 和一 (80歳) 1月11日 力豊
丹羽和也(長男) 住所 島上原幸奈(長女) 住所 島上原幸奈

戸籍の小箱

2月7日は「北方領土の日」

四島還れ! 祈りを声に! 行動に!

2月7日はわが国固有の北方領土が国際法上からも明らかにされた日であり、平和と友好のうちに領土問題の解決を望んでいる返還要求運動の趣旨に、最もよい日として選ばれました。

歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島の四島は、日本固有の領土です。

やめよう路上駐車! 招く危険、与える迷惑!

違法、迷惑駐車は、

道路を狭くし、交通の流れを乱します。

追突や交差点の事故のきっかけをつくりま

緊急車両の活動を妨げます。

歩行者事故、車両単独事故の原因になります。

道路作業の大きな障害となります。

除排雪作業などの障害となります。

羽幌警察署

苫前中学校生徒の作品

『自画像』



3年 大矢根 諒くん
膚の色を塗るのが難しかったです。目などの細かいところも丁寧に書いたので良かったです。

『ステンシル』

僕はこの作品で色の配色がとてもきれいにできて良かったです。



2年 大沼 昇平くん



『野菜の静物画』

色の重ね方を工夫するなどし、野菜なのでこぼこ感を出すことができました。



1年 太田 祥子さん



『自画像』



3年 向中野 恵さん
この絵で頑張ったところは、髪の毛の細かさや背景です。制服の色は苦労しました。

『フリース』



2年 菊地みさとさん
できあがり線に沿って縫うのは大変でしたが、真っ直ぐに縫えました。

『野菜の静物画』

野菜の凹凸とにんじんがうまいと思います。



1年 旭 七歩さん



『彫刻 印鑑ケース』

全体的にはうまくいったと思います。でも色づかいや彫る事が難しかったです。



3年 五十嵐雄大くん



『フリース』



2年 瀬川 直生くん
ミシンを使って、丁寧に縫えたので良かったです。

『野菜の静物画』

影のバランスを出すのが難しかったです。うまくできたので、良かったです。



1年 堀井 茜さん



ちびっこギャラリー

ちびっこギャラリー

ちびっこギャラリー

編集 雑記帳

人口の減少が止まらない。2月1日現在、当町の人口は、3995人と4000人を割った(住民基本台帳登録者数)5年前は4460人、10年前は4703人、20年前は5716人であった。今後どれくらい減少してしまうのか心配だ。留萌管内の公立高校の入学願書の出願状況は、全日制の募集定員600人に対して出願者は442人で、定員を上回ったのは留萌高校の普通科だけである。苫前商業高校は、募集人数40人に対して出願者34人の倍率0.9倍となっており、昨年よりも倍率は上がっている。(以上日刊留萌新聞より引用)町としてもこの出願状況はうれしいことである。これは先生方の熱心な指導と地域・学校・行政が丸となり取り進めてきた結果でもある。安部首相直属の教育再生会議が第1次報告をまとめた。教育再生のための当面の取組として7つの提言と4つの緊急対応が盛り込まれた。特徴は、「ゆとり教育」を見直し、学力を向上することを明確にし、「授業時数10%増」「薄すぎる教科書の改善」などを提唱し、学習指導要領の改訂を求めている。また「いじめと校内暴力を絶対に許さない学校をめざし、いじめられている子供を全力で守る」ことや「学校週5日制」の見直しも検討課題にあげられている。子どもが生まれて最初にしつけをするのは、基本的には親である。家庭や地域の教育力が低下していると言われている時代。まずは、決まりを守ることの意義や大切さを教える親と地域のおじさん、おばさんの責任は重い。